

報道資料提供（令和5年2月13日提供）	
担当課	福祉保健部健康局医務課
担当者	宮永・仲
電話	073-441-2085(直通) / 内線 2084

**和歌山県立医科大学の第3期中期目標期間の終了時に見込まれる業務実績に関する評価結果（平成30～令和3事業年度）について**

和歌山県公立大学法人評価委員会（知事の附属機関、委員長 辻 省次）が行った、公立大学法人和歌山県立医科大学に係る「第3期中期目標期間の終了時に見込まれる業務実績に関する評価結果（平成30～令和3事業年度）」を地方独立行政法人法に基づき公表します。

< 中期目標期間 >

6年間						6年間						6年間						6年間					
H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
第1期中期目標期間						第2期中期目標期間						第3期中期目標期間						第4期中期目標期間					

◎ 中期目標期間6年間のうち4年間における和歌山県立医科大学の業務実績について評価

**1 全体評価**

第3期中期目標・中期計画(平成30年度～令和5年度)の達成に向け、全体的には概ね順調に進んでいる。

< 中期計画記載114項目の実施状況 >

- 13項目 … 「中期計画を上回って実施できる見込みである。」
- 96項目 … 「中期計画を十分に実施できる見込みである。」
- 5項目 … 「中期計画を十分には実施できない見込みである。」

**2 主な評価及び指摘**

< 評価事項 >

- 教育 ○ 新卒者の医師国家試験合格率が毎年全国平均を上回った
- 研究 ○ 医薬看3学部連携による共同研究拠点「次世代医療研究センター」を設置
- 診療 ○ 「Join」を活用した遠隔救急支援システムの利用拡大
- 地域貢献 ○ 分娩医育成に向け全国初となる「産科枠」の設置を検討

< 指摘事項 >

- 教育 ● 大学院の入学者数が定員に満たない
- 研究 ● 大学院生が研究に専念できる十分な環境整備が必要
- 診療 ● 総合診療医の育成強化
- 地域貢献 ● 研究成果の民間事業者等への技術移転を活性化

◇ 関連ホームページ

和歌山県公立大学法人評価委員会  
<https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/050100/imuka/hyokaiinkai.html>

→ 第3期中期目標期間の終了時に見込まれる業務実績に関する評価結果  
 （平成30から令和3事業年度）を参照